



学校だより

伸びゆく子

令和元年8月30日
横浜市立中沢小学校
9 月 号

「豊かな学び」を育む環境

校長 小倉克彦

朝夕に心地よい風がふく季節になりました。保護者、地域の皆様におかれましてはますますご健勝のことと存じます。

長い夏休みを終え、久しぶりに登校する子どもたちの元気な顔を見て、ひと安心し、嬉しく思っているところです。夏休み中は全校の子どもたちが登校する機会はないのですが、夏祭りなど地域の行事を楽しんだり、特設の水泳や合唱などに真剣に取り組んだりする場面に出会いました。それぞれの夏休みを有意義に過ごしている様子が伝わり、嬉しく思いました。夏休みを越えてひと回り成長した姿をみせてくれるのではないかと楽しみにしているところです。

さて、夏休み前の学校だよりにも掲載しましたように、7月に3年生の子どもたちが正門脇の斜面にユリを植えました。このユリは中沢小学校にボランティアとして来てくださっている地域の二階堂さんからいただいたものです。地面を掘り起こしてユリを植えたり、倒れそうなユリに支柱を取り付けたりする作業は3年生にとっては大変なお仕事だったと思いますが、活動を終えた子どもたちの感想は「楽しかった」「みんなに花をみてもらいたい」「中沢小をにぎやかにしたい」など意欲と希望に満ちた内容でした。子どもたちの願いが込められたユリは8月末現在、力強く成長しているもの、少し勢いがいないもの、中には枯れてしまっているものもあります。子どもたちが、このユリの姿をみてどのような疑問や願いをもつでしょう。ユリをくださった二階堂さんや植物に詳しい地域の方に質問をしたり、自分たちでたくさん話し合いをしたりして今後の展開を考えていくことと思います。中沢小では、このように子どもたちが様々な人とかかわりながら自分たちで問題を解決し、願いを実現していく活動を大切にしています。その過程で話し合う力、大切なことを説明する力、問題解決に向けて調べる力などを身に付けていきます。また、協力することの大切さなどを学んだり、地域や地域の方に対する想いを膨らませたりすることも子どもたちの豊かな成長につながると考えています。盆踊りの練習、家庭科の裁縫や調理、生活科の栽培活動など、地域・保護者の皆様がかかわってくださっていることがすべて子どもたちの学びの充実につながっています。夏休み明けにもこのような活動がたくさん予定されています。今後とも学校教育にお力添えをいただけますよう、そして、子どもたちの成長をともに見まもっていただけますようお願いいたします。